

一般質問



動画視聴



自由民主党市議団
江上 しほり 議員

大牟田弁を活かした 地域振興と方言学習

問 郷土愛を育み、地域の言葉
を次世代に伝えるため、大
牟田弁をまとめた冊子「どが
しこでん大牟田弁」やCD等

を小学校の副教材に取り入れ
てはどうか。

答 副教材については、学習
指導要領の内容に適している
かどうかの判断等もあるので、
この冊子やCD等の内容を吟
味した上での扱いとなる。

再発言 大牟田弁を活かした
世代間交流、郷土愛の醸成、
地域振興のため、行事やイベ
ント、子ども大牟田検定など
に積極的に活用してほしい。

電子契約導入

問 電子契約の導入により、
契約書の受け取りや持込みが
不要になるなど職員や市内事
業者の事務負担が軽減される
ほか、印紙税も不要となるが、
時代のニーズに合った電子契
約の導入の予定は。

答 公共調達を市内業者優先
としており、比較的規模の小
さい個人商店などの事業者が
契約相手方となることが多く、
導入の検討には至っていない。

再発言 業界との意見交換を
通じて意向調査や聞き取りを
行い、電子契約の早期導入を。



動画視聴



民主・護憲クラブ
奥村 橋倫 議員

災害につよいまちづくり に向けた具体的な対策

問 排水対策基本計画におい
て必要となる予算とその財源、
具体的な計画の内容は。

答 20年の計画期間で、330

億円の事業費を見込んでおり、
補助金等の有利な財源を最大
限活用して計画的に進める。

ハード対策として、河川等
改修、ため池等の有効活用、
ポンプ施設の機能増強を図る。
ソフト対策では、ハザードマ
ップ更新、防災士の養成等
を行い、地域との連携を進める。

再発言 国・県の補助等を最
大限活用し、計画性を持って
事業を進められたい。

まちなか活性化に向けた 取組

問 新たに、まちなか活性化
推進室を市長直近下位の組織
として設置するに当たっての
市長の思いは。

答 官民連携によるまちなか
再生事業や、まちなかの活性
化は、しっかりと進める必要
がある。まちなかの活性化は、
まち全体の活性化にもなるこ
とから、トップマネジメント
による効果的な事業推進を図
るため、同室を設置した。

再発言 トップダウンによる
意思決定で、早急な課題解決
を図られたい。



動画視聴



公明党議員団
山田 修司 議員

避難者受付シートの 事前記入

問 避難所では、受付時、避
難者名簿等に記入をするが、
大規模災害時には、多くの避
難者で受付が一時的に混雑す

る事例がある。他市では、避
難者名簿を市ホームページ等
で事前に配布し、円滑に受付
できるようにしているが、本
市でも取り組めないか。

答 避難者カードについては、
チェックボックスの項目を多
用するなど記入の省力化に努
め、避難訓練でも使用するな
ど、様式の周知を図っている。

ホームページにおける受付
シートの公開等による事前配
布や避難時の持参については、
今後地域の防災訓練や研修等
で周知を行い、実施したいと

考えている。

5歳児健診

問 5歳児健診について、本
市の見解は。

答 本市では、乳幼児健診を
小児科医療機関にて実施して
いる。そのため、5歳児健診
の実施についても、現在、医
療機関と検討を進めている。

健診の目的である、就学前
までに適切な医療や療育等
につなぐことができるように取
り組みたいと考えている。